

客観的な指標の算出方法

・GPA制度は、多くの大学等で導入されている世界標準的な成績評価方法である。

GPAとは、グレード・ポイント・アベレージの略で授業科目の成績評価に対して点数（GP）を与え、その点数に各科目の時間数を乗じた合計を、履修科目の総時間数で割って算出した平均値のことを言います。

このGPAは、学修への取り組みを質的に把握するための指標であり、学期ごとに比較することで、学修した成果を判断する目安となります。本校では所属する学科の中で、どの位置にいるかを把握して、学修指導等の参考資料として活用している。

・成績評価とGPA

評価		得点	GP
秀	理解度等が著しく優秀である	90点以上	4.0
優	理解度等が優秀である	80～89点	3.0
良	理解度等が良好である	70～79点	2.0
可	理解度等が比較的良好である	60～69点	1.0
不可	理解度等が劣る	59点以下	0

GPAは次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第2位未満の端数があるときは、小数点以下第3位を四捨五入するものとする。

$$GPA = \frac{(GP \times \text{時間数}) \text{ の総和}}{\text{履修科目の総時間数}}$$

<成績の分布を表す資料の例>

